

あるべき税制委員会 6 1 回 議事録 (2013 年 6 月 2 5 日)

文責 森信茂樹

6 月 25 日、「成長戦略」について、経済産業省藤木課長から説明があり、議論を行いました。話の概要は以下の通りです。(資料別添)

「緊急構造改革プログラム」を作り、過小資本の是正策として今後3年間で設備投資を 1 0 % 増加させ年間70兆円を超えるものにするために、以下の税制上の措置を検討する。

1 . 民間投資の拡大として、今後 3 年間で設備投資をリーマンショック前の水準である 7 0 兆円/年を目指す。そのために、生産設備の新陳代謝を促進するための税制措置の導入を検討する。

2 . 新事業創出を促進して、開業率が廃業率を上回る状態にし、米国・英国レベル (10% 台) にするために、企業のベンチャー投資促進税制や新分野展開のため事業再編を行う企業に対する税制措置を検討する。

3 . 業界再編の促進として、グローバルトップ企業 (メジャー・ニッチ) ・高収益企業を数多く輩出させるため、新分野展開のため事業再編を行う企業に対する税制措置を検討する。

これらを検討のうえ、「産業競争力強化法案 (仮称)」を策定し、1 . 民間投資 (設備・R & D) の拡大、2、新市場の開拓 公的保険の隣接分野の民間
3 . 事業再編の促進 を3つを中核にすえつつ、新陳代謝の政策パッケージを実施し、人材・技術・資金の成長分野への円滑な移動を実現することを目指す。

以下の議事録本文は会員用メールマガジンで配信します。